

第97回東三河サイエンスカフェ 2012年10月18日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



東三河サイエンスカフェ

<http://www.ita.cs.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

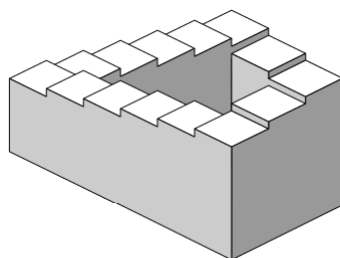
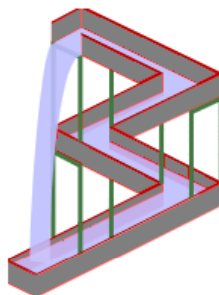
サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

エッシャー (Escher M. C.) — 情報A-Z「E」の巻 —

図のような不思議な「滝」や「階段」のある建物の絵(リトグラフ)をご覧になったことがある方も多いと思います。それらは、オランダの画家(版画家)であるマウリッツ・コルネリス・エッシャーの作品です。

流れ落ちたはずの滝の水が、さらに流れ下っていき、また滝として落ちていく。上っている階段は、いつまでも続いていて、終わりが無い。こうした図は、不可能図形とも呼ばれ、人工知能などコンピュータの世界でも興味を持たれている分野のひとつです。

今宵は、エッシャーの描く不思議な図形について、サイエンスしてみましよう。



- ★ゲストスピーカー：
河合 和久 先生
豊橋技術科学大学
情報・知能工学系
- ★先生のご専門：
コンピュータ・サイエンス
- ★先生からの一言：
「ゲーデル、エッシャー、バッハあるいは不思議の環」という本があります。わたしが学生の頃に書かれ、日本語の訳本も出ました。一時期ブームのようにもなりました。分厚い本で、当時、最後まで読み切れなかった記憶があります。

★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。

事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第97回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。

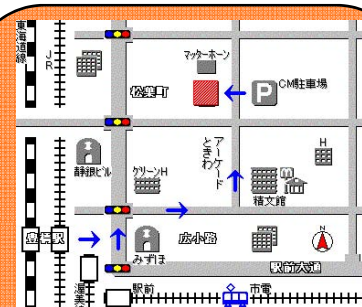
東三河サイエンスカフェ事務局

メール：cs@ita.cs.tut.ac.jp

FAX：(0532)44-1304

申込〆切：10月17日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場(豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話：(0532)55-8252